

# 維管束植物

磯田進<sup>1</sup>・大久保栄治<sup>2</sup>・中込司郎<sup>2</sup>

## 目的

富士山北麓域に生育している植物をリストアップし、生物の多様性について概要を把握するとともに哺乳類、鳥類、土壌動物などの調査結果の基礎となることを目的とする。

## 調査方法

調査方法は植生調査に合わせ、共通調査地点 (St. 1~St. 7) ならびにその周辺部の植物を採取し記録した。

## 調査日および調査者

表 1 のとおりである。

表 1 調査日および調査者

2001年		
8月 1日	調査地点確認	中込
8月 8日	St. 1 St. 2 St. 3	中込・大久保・磯田
8月 17日	St. 4	中込・大久保・磯田
8月 19日	St. 7	中込・大久保・磯田
9月 20日	St. 5 St. 6	中込・大久保
2002年		
6月 21日	St. 4	中込・大久保
7月 22日	St. 1 St. 3	大久保・磯田
8月 2日	St. 2	大久保・磯田
8月 11日	St. 6 St. 7	中込・大久保・磯田 ・佐藤
8月 29日	St. 5	中込・大久保・磯田
9月 1日	St. 7	大久保・佐藤

## 調査結果

各調査地点で確認された植物種は表 2 および表 3 に示すとおりである。

高山・亜高山帯に位置する St. 1~St. 3 は、厳しい気象条件と土壌が火山礫であるため出現する種数は少ない。それに対し山地帯の St. 5 を除

表 2 確認された維管束植物種類数

	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	St. 5	St. 6	St. 7
シダ植物			2	4	3	1	1
裸子植物	2	4	3	1	2	2	
双子葉植物							
離弁花類	5	4	1	36	5	17	13
合弁花類	2	3	3	6	3	12	21
単子葉植物	1		1	3		3	6
出現種数	10	11	10	50	13	35	41

く St. 4~St. 7 は降雨量も多く、土壌の風化も進み出現する種数は多い。St. 5 は山地帯であるにも関わらず出現種数が少ないが、その原因は風化の進んでいない溶岩台地上に成立しているツガ-ヒノキ林で、また林床は日差しが差し込まず薄暗く、植物の生育に適していないためである。しかし同様に溶岩が直接裸出している St. 7 の草原地帯は、表層が乾燥しているものの、窪地では風化した土壌や腐葉土の堆積が進み、適湿の環境条件を形成している。その結果、出現種数は多い傾向が認められる。St. 4 は夏緑広葉樹林が成立しているため、調査地点中、最も出現種数が多かった。

今回の調査で確認された植物種のうち、環境省の希少植物 (RDB) に該当する種は、ガガイモ科スズサイコ *Cynanchum paniculatum*、キキョウ科キキョウ *Platycodon grandiflorum*、キク科ヒメヒゴタイ *Saussurea pulchella* の 3 科 3 種である。いずれも絶滅危惧 II 類 (VU) に指定されている。

生育地はおおむね良好であるが、地域によっては開発、森林や草原の管理不足により危機的な状況にある。従ってこれら希少植物の保護を図るには、開発に対し一定の歯止めをかけるなど、何らかの継続的な方策を講じる必要がある。

<sup>1</sup> 昭和大学薬学部・山梨県植物研究会 <sup>2</sup> 山梨県植物研究会

表3 確認された維管束植物

	種名	調査地点(St.)						
		1	2	3	4	5	6	7
ヒカゲノカスラ科								
1 ホリハトウゲシハ コケシノブ科	<i>Lycopodium serratum</i> Thunb. var. <i>serratum</i>							○
2 コケシノブ コハノイシカゲマ科	<i>Mecodium wrightii</i> (Van den Bosch)Copel.							○
3 ワラビ ミズワラビ科	<i>Pteridium aquilinum</i> (L.) Kuhn var. <i>latiusculum</i> (Desv.) Underw.							○
4 クシヤクシタ オンタ科	<i>Adiantum pedatum</i> L.							○
5 ナンタイシタ	<i>Arachniodes maximowiczii</i> (Bak.) Sugimoto							○
6 ミヤマクマワラビ	<i>Dryopteris polylepis</i> (Fr. et Sav.) C. Chr.							○
7 ミヤマイトチシタ	<i>Dryopteris sabaei</i> (Fr. Et Sav.) C. Chr.							○
8 イワノイノテ ヒメシタ科	<i>Polystichum ovato-paleaceum</i> var. <i>coraiense</i> Kurata							○
9 ミヤマワラビ イワテンタ科	<i>Thelypteris phegopteris</i> (L.) Slosson ex Rydb.							○
10 キョウキシタ	<i>Diplazium squamigerum</i> (Mett.) Matsum.							○
11 ウサギシタ マツ科	<i>Gymnocarpium dryopteris</i> (L.) Newman							○
12 モミ	<i>Abies firma</i> Sieb. et Zucc.							○
13 オオンラビソ	<i>Abies mariesii</i> Masters							○
14 シラビソ	<i>Abies veitchii</i> Lindley							○
15 カラマツ	<i>Larix kaempferi</i> (Lamb.) Carriere							○
16 アカマツ	<i>Pinus densiflora</i> Sieb. et Zucc.							○
17 ヒメコマツ	<i>Pinus parviflora</i> Sieb. et Zucc.							○
18 コメツカ	<i>Tsuga diversifolia</i> (Maxim.) Masters							○
19 ツカ ヒノキ科	<i>Tsuga sieboldii</i> Carriere							○
20 ヒノキ	<i>Chamaecyparis obtusa</i> (Sieb. et Zucc.) Endlivher							○
21 ネズ ヤナギ科	<i>Juniperus rigida</i> Sieb. et Zucc.							○
22 ミヤマヤナギ カハノキ科	<i>Salix reinii</i> Franchet et Sav. ex Seemen							○
23 ミヤマハンノキ	<i>Alnus maximowiczii</i> Call.							○
24 タケカンハ	<i>Betula ermanii</i> Cham.							○
25 ミズメ	<i>Betula grossa</i> Sieb. et Zucc.							○
26 サラシハ	<i>Carpinus cordata</i> Blume							○
27 クマシタ	<i>Carpinus japonica</i> Blume							○
28 ツバハシハミ ブナ科	<i>Corylus sieboldiana</i> Blume							○
29 ブナ	<i>Fragus crenata</i> Blume							○
30 ミズナラ イラクサ科	<i>Quercus mongolica</i> Fischer ex Turcz. var. <i>grosseserrata</i> (Bl) Rehder et Wilson							○
31 ムカコ イラクサ ヒヤクタン科	<i>Laportea bulbifera</i> (Sieb. et Zucc.) Wedd.							○
32 カナビキソウ タデ科	<i>Thesium chinense</i> Turcz.							○
33 オンタテ	<i>Aconogonum weyrichii</i> (Fr. Schm.) var. <i>alpinum</i> (Maxim.) H. Gross							○
34 ミヤマクニシハ	<i>Persicaria debilis</i> (Meisn.) H. Gross							○
35 イタドリ ナデシコ科	<i>Reynoutria japonica</i> Houtt.							○
36 カワラナデシコ	<i>Dianthus superbus</i> L. var. <i>longicalycinus</i> (Maxim.) Wkkiams							○
37 イワツメクサ マツフサ科	<i>Stellaria nipponica</i> Ohwi							○
38 マツフサ クスノキ科	<i>Schisandra repanda</i> (Sieb. et Zucc.) Radlk.							○
39 クロモン カツラ科	<i>Lindera umbellata</i> Thunb.							○
40 カツラ キンボウケ科	<i>Cercidiphyllum japonicum</i> Sieb. et Zucc.							○
41 ヤマトリカブト	<i>Aconitum japonicum</i> Thunb.							○
42 ハンショウツル メギ科	<i>Clematis japonica</i> Thunb.							○
43 ルイヨウホタン センリョウ科	<i>Caulophyllum robustum</i> Maxim.							○
44 ヒトリシスカ	<i>Chloranthus japonicus</i> Sieb.							○
45 フタリシスカ アブラナ科	<i>Chloranthus serratus</i> (Thunb.) Roem. et Schult.							○
46 フジハダサオ ユキシタ科	<i>Arabis serrata</i> Franch. et Savat.							○
47 チダケサシ	<i>Astilbe microphylla</i> Knoll							○
48 ノリウツキ	<i>Hydrangea paniculata</i> Siebold							○
49 イワカラミ	<i>Schizophragma hydrangeoides</i> Sieb. Et Zucc.							○

種名	調査地点(St.)						
	1	2	3	4	5	6	7
バラ科							
50 シロバナノヒベイチゴ							○
51 キンムシロ							○
52 カマツカ				○			
53 マメザクラ						○	
54 ヤマザクラ				○			
55 ナワシロイチゴ							○
56 ヲレモコウ							○
57 アズキナシ						○	
58 ナナカマド		○					
59 ナンキンナナカマド						○	
60 シモツク						○	○
マメ科							
61 ヤマハギ							○
カタバミ科							
62 カントウミヤマカタバミ				○			
フクロウ科							
63 タチフウロ							○
トウダイクサ科							
64 タカトウガイ							○
ミカン科							
65 ツルシキミ						○	○
ウルシ科							
66 ツタウルシ					○		○
67 ヤマウルシ							○
カエデ科							
68 アサノハカエデ						○	
69 チトリノキ						○	
70 ウリカエデ							○
71 コミネカエデ							○
72 イタヤカエデ						○	
73 エンコウカエデ						○	
74 メクスリノキ						○	
75 ウリハダカエデ							○
76 コハウチワカエデ							○
モチノキ科							
77 ソコ							○
78 ツルツグ						○	○
79 ウシハバ							○
ニシキギ科							
80 ヒロハツリハナ							○
81 サワダツ							○
クロウメモドキ科							
82 クロカンバ						○	
シナノキ科							
83 シナノキ							○
スミレ科							
84 ナカバノスミレサイシン						○	
アカバナ科							
85 ミヤマタニタテ							○
ウリノキ科							
86 ウリノキ						○	
ミスギ科							
87 ヤマホウシ							○
ユキノシタ科							
88 ハナイカダ							○
ウコギ科							
89 コシアブラ							○
90 トチハニンジン							○
セリ科							
91 ヤブニンジン							○
92 イブキホウフウ							○
イチヤクソウ科							
93 シヤクソウ							○
94 キンリョウソウ							○
95 コハナイチヤクソウ							○
96 ベニバナチヤクソウ							○
ツツシ科							
97 ハナヒリノキ						○	○
98 ネジギ							○
99 アセビ							○
100 ハクサンシヤクソウ							○
101 ミツハツツジ							○
102 レンガツツジ							○
103 ヤマツツジ							○

種名	調査地点(St.)						
	1	2	3	4	5	6	7
104 ナツハゼ							○
105 スノキ							○
106 コケモモ モクセイ科	○	○					
107 アオタモ					○		
108 ミヤマイト リントウ科				○		○	
109 リントウ カガイモ科							○
110 ススサイコ アネ科							○
111 カリタマツハ							○
112 アカネ					○		
113 オオキスタウ クマツラ科					○		
114 ムラサキシキ ゴマノハグサ科				○		○	
115 タチコメ スイカスラ科							○
116 ガマシ							○
117 オトコヨメ							○
118 ミヤマカ オミナエシ科					○	○	
119 オミナエシ キキョウ科							○
120 ツリカ ネンジソ							○
121 ヤマホタル ク							○
122 キキョウ キク科							○
123 ヤマノキ リソウ							○
124 オトコヨメ キ							○
125 ミヤマオ トコヨメ キ		○					
126 ノンキ ク							○
127 シヤマ キク							○
128 オケラ							○
129 テハ コモシ カサ					○		
130 サリヒ ト							○
131 カセン ソウ							○
132 ニカ ナ							○
133 コウ リナ							○
134 ヒメ ヒコ タイ							○
135 アキ ノキ リソウ							○
136 ハハ ヤマ ホク チ ユリ科							○
137 ヤマ ラッキ ョウ							○
138 ツバ メオ モト		○					
139 チ コ ユリ							○
140 オ ホ キ ホ ウシ							○
141 マ イ ツ ル ソウ							○
142 エ キ サ サ イネ科					○		
143 ヒ メ ノ カ リヤ ス							○
144 ス スキ							○
145 オ オ ア ブ ラ ス スキ サト イモ 科							○
146 マ ム シ ク サ カヤ ツリ ク サ科					○		
147 シ バ ス ケ							○
148 イ ワ ス ケ ラン 科		○					
149 ミ ヤ マ ウ ス ラ							○
150 ネ ジ ハ ナ							○

出現種数 10 11 10 50 13 35 41

## 文献

- 朝日新聞社 (1977) 世界の植物 (週間朝日百科).  
朝日新聞社 (1995) 植物の世界 (週間朝日百科).  
長田武正 (1972) 日本帰化植物図鑑 平凡社.  
浅野貞夫・桑原義春 編集 沼田眞 監修 (1990)  
日本山野草・樹木生態図鑑 全国農村教育協会.  
畔上能力 編 (1996) 山に咲く花 山と溪谷社.  
石塚末吉 (1934) 史蹟名勝天然記念物調査報告  
第7輯 天然記念物 (富士山の植物) の部  
山梨県.  
井上浩 (1982) 富士山の植物 小学館.  
岩槻邦男 編 (1994) 日本の野生植物 シダ 平凡  
社.  
植松春雄 (1960) 富士山の植物 県立富士国立公  
園博物館研究報告 No. 4.  
植松春雄 (1962) 富士山の植物 県立富士国立公  
園博物館研究報告 No. 9.  
植松春雄 (1963) 富士山有料道路 (スバルライ  
ン) 付近の植物 富士国立公園博物館報告書 No.  
7.  
植松春雄 (1972) 富士山北面のフロラのできあ  
がり 生物教育 Vol. 13.  
植松春雄 (1974) 山梨の草木 山梨日日新聞社.  
植松春雄 (1978) 富士山北面のフロラ 植物と自  
然 Vol. 12.  
植松春雄 (1980) 富士山北面のフロラのできあ  
がり 採集と飼育 Vol. 6.  
植松春雄 (1981) 山梨の植物誌 井上書店.  
梅村甚太郎 (1923) 富士山植物誌 丸善書店.  
大井次三郎 (1965) 日本植物誌 顕花篇 至文堂.  
大井次三郎 (1965) 日本植物誌 シダ篇 至文堂.  
大場達之 (2000) 野の植物誌 山と溪谷社.  
大場達之 (2000) 山の植物誌 山と溪谷社.  
岡田正富 (1962) 青木ヶ原採集行 山梨生物 Vol.  
16.  
笠井昇 (1972) 富士と郡内の植物 (1) 山梨生物  
Vol. 28.  
笠井昇 (1972) 富士と郡内の植物 (2) 山梨生物  
Vol. 31.  
佐竹義輔ほか 編 (1984) 日本の野生植物 草本 I  
単子葉類 平凡社.  
佐竹義輔ほか 編 (1984) 日本の野生植物 草本 II  
離弁花類 平凡社.  
佐竹義輔ほか 編 (1984) 日本の野生植物 草本 III  
合弁花類 平凡社.  
佐竹義輔ほか 編 (1992) 日本の野生植物 木本 I  
平凡社.  
佐竹義輔ほか 編 (1993) 日本の野生植物 木本 II  
平凡社.  
篠原博 (1967) 富士山麓青木ヶ原原生林の植生  
都留文科大学紀要 4.  
篠原博ほか (1970) 富士山の高山植物 都留文科  
大学紀要 6.  
篠原博ほか (1972) 富士山の植物 都留文科大学  
紀要 8.  
杉本順一 (1984) 静岡県植物誌 第一法規出版.  
杉野孝雄 編 (1974) 富士山自然大図鑑 静岡新  
聞社.  
高橋秀男・勝山輝男 監 (2000) 樹に咲く花 離弁  
花 1 山と溪谷社.  
高橋秀男・勝山輝男 監 (2000) 樹に咲く花 離弁  
花 2 山と溪谷社.  
高橋秀男・勝山輝男 監 (2001) 樹に咲く花 合弁  
花・単子葉・裸子植物 山と溪谷社.  
長田武正 (1972) 日本帰化植物図鑑 平凡社.  
長田武正 (1989) 日本イネ科植物図譜 平凡社.  
沼田眞・吉沢長人 編 (1985) 新版・日本原色雑  
草図鑑 全国農村教育協会.  
林弥栄 監 (1996) 野に咲く花 山と溪谷社.  
林弥栄 編 (1999) 日本の野草 山と溪谷社  
林弥栄 編 (1999) 日本の樹木 山と溪谷社.  
富士急行株式会社 (1971) 富士山 (富士山総合  
学術調査報告書).  
牧野富太郎 (1963) 牧野新日本植物図鑑 北隆館.  
宮脇昭ほか (1972) 富士山 日本放送出版協会.  
山田卓三 監 (1995) 野草図鑑 夏 北隆館.  
山田卓三 監 (1995) 野草図鑑 秋 北隆館.  
山田卓三 監 (1996) 野草図鑑 春 北隆館.  
山梨県 (1925) 富士山の自然界 寶文館.  
山本大二郎 (1985) 富士山麓の花 講談社.  
渡辺健二 (1993) 富士山の植物たち 静岡新聞社.